



安全・適正就業だより

☆☆☆☆事故防止、急ぐな、焦るな、気を抜くな（全国統一スローガン）★★★★

巡回視察報告

1 1月6日、秩父市下水道処理センター（金室町）を巡回しました。就業会員は2名。就業日は毎週月・水・金の3日間で、時間は9時から12時までの3時間。仕事の内容は、センター内外の清掃で、二人でそれぞれを分担して行っていました。一人が休みの場合は、もう一人の人が6時間就業しています。雪などで通勤困難の時は、無理をしないようにとされているそうです。健康に注意して就業するように伝えました。



事故報告

1 1月8日、ちちぶ花見の里（荒川上田野）で草刈り作業中、小石を飛散させ車の「リアガラス」を破損させる事故がありました。詳細は改めてご報告いたします。



「俺は石を飛ばさない、このくらい離れていれば大丈夫」・・・が事故の元です。石はどの方向にも飛散します。ネット張るなど十分な安全対策を取って作業を行ないましょう。また、仕事前に必ず全員で打ち合わせを行い、その日の作業内容や注意点などを話し合っ、共通理解を持って就業することが大切です。

仕事は安全第一です。十分に注意して就業しましょう。

こんな事がありました

先日、福祉女性会館の受付に作業服の男性が来て、「市からの依頼で、駐車場に隣接する空き地の草刈りをしたいので、近くにある車3台の移動をお願いしたい・・・」との申し出がありました。そして、「もし、不可能だったら手で刈ります」と付け加えました。一見、全く普通の会話ですが、「ハッ・・・」としました。さすがはプロ、「事故を絶対起こさない」という事を徹底していると感じました。そして、「大丈夫だろう・・・」では決して作業を始めないという姿勢から、安全対策を十二分に取っていることが伝わ

って来ました。シルバーで起こる事故のほとんどが、防護シートを張ってあれば、車を移動していれば起こらなかったと思われる事故です。この、「もし、不可能だったら手で刈ります」という気持ちが大切なのだと思いました。シルバーも、お客様からお金をもらって仕事をしている以上「プロ」です。

自覚と誇りをもって、責任のある就業を行いましょう。

////////////////////////////////////

「運転適性診断会」開催のお知らせ

— 自分の運転能力を知って事故を無くそう—

最近、「ブレーキとアクセルを踏み間違えた・・・」などの理由から、高齢者が加害者となる悲惨な交通事故が多発しているのにも関わらず、多くの人は、加齢とともに運動機能や認知機能の低下（フレイルな状態）を承知しながらも、つい「私は、まだ大丈夫」だという気持ちで運転しているのではないのでしょうか。・・・と言うより、普段は全く気にしないで運転してしまっていることが多いのではないのでしょうか。

会員さんが、加害者になっても被害者になっても困ります。センターでは、事故防止のために、先ず「自分の運転機能」を把握することが必要だと考え、この診断会を企画致しました。8月に試験的に行った時のアンケートでは、「普段あまり気にしていなかった自分の運転能力が分かって大変参考になった」などの意見が多く寄せられました。診断は、所要時間が15分から20分位の簡単な内容です。70歳以上の会員さんは、積極的にご参加いただきますことをお勧めいたします。

尚、詳細は「別紙、安全運転適性診断会のお知らせ」をご覧ください。

////////////////////////////////////

○自転車事故は、全国で約5分48秒に1件発生しています。自転車側に1億円近い高額賠償を命じる判決も出ています（2013年7月4日判決）。自転車を利用する人は必ず損害保険に加入し、運転する時はヘルメットを着用しましょう。



////////////////////////////////////

秩父市野坂町1-13-14 電話 0494-22-4454
秩父市シルバー人材センター 安全・適正就業委員会